

羽島市立桑原学園において、水害の危険性や水害時にとるべき行動などを学ぶ水防災教育を実施しました。授業には木曽川上流河川事務所の防災教育ポータルサイトに掲載している教材などを使用しました。

1～3年生は水害時のまちではどんな危険があるか意見を出し合い、4、5年生はハザードマップを用いて避難経路を考えました。また、6～9年生は水害時に活用できる情報サイトを使用し、実際にアクセスしながら使い方を学びました。授業後のアンケートでは、自分の家や周りの浸水の深さや浸水継続時間といった水害に関する内容についてもっと知りたいといった意見が寄せられました。

◎授業の様子



- ◆日時：令和7年9月20日（土） 9:00～9:50、10:00～10:50、11:00～11:50
(50分×1コマ×3グループ)
- ◆場所：羽島市立桑原学園
- ◆対象：1～9年生（136名）
- ◆授業の概要：水害を防ぐために私たちにできること
- ◆授業内容：
 - ◎1～3年生：桑原町と川の位置関係の確認、桑原町の水害、近年の水害時の危険性
 - ◎4、5年生：近年の大雨、水害時の危険性、グループワーク
 - ◎6～9年生：過去の洪水・近年の大雨、水害時に正確な情報を得る方法

◎提供材料

